

昭光通商保険サービスの井上です。

新緑が美しく、過ごしやすい季節となりました。

長いゴールデンウィークや夏休みに海外旅行を検討している方もいらっしゃるかと思います。ぜひ安全で楽しい旅行ができるように保険の観点から皆様へ情報を提供させていただきます。

### <はじめに>

世界各国で不安定な情勢の中、ヘイトクライムが報告されています。

特に人が多く集まる時期や場所では不測の事態に巻き込まれるリスクが高まるため注意が必要です。

外務省では、海外安全ホームページにて海外へ渡航される方向けのさまざまな情報を発信しています。旅行者向けの「たびレジ」に登録すると、旅先の最新情報が受信できますし、万一現地で事故や事件に巻き込まれても、迅速な支援に繋げることができます。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

### <海外旅行保険って必要なの？>

クレジットカードに海外旅行保険が付帯しているから加入しなくて大丈夫と思っていませんか？

クレジットカードに付帯している海外旅行保険はカード会社の無料サービスのひとつですので、必ずしも必要な補償額が備わっているわけではありません。医療先進国での治療費は軒並み高額になっており、数百万円かかるケースも珍しくありません。

場合によっては日本や第三国への移送の可能性もあり、医療スタッフや医療を備えたチャーター機を使った場合、治療費に加えてさらに高額な移送費用がかかるケースも想定されます。

海外旅行保険で**重要な補償は治療費用と救援費用**ですので、ご自身のクレジットカードに付帯する治療費用・救援費用がいくらまで補償されるか確認することをおすすめします。**（治療費用と救援費用は少なくとも1000万円の補償があったほうがいいです）**

**損保ジャパンの「新・海外旅行保険【off!】」なら、クレジットカード付帯の海外旅行保険では足りない部分だけをオーダーメイドで加入することができ、合理的です。**

### <クレジットカードの保険は利用付帯？自動付帯？>

カードによっては『利用付帯』と言って、旅行に関連する費用（航空機代、ツアー代や交通費など）を当該のクレジットカードで決済しないと海外旅行保険の効力が発生しないものも多いです。

カードを所持しているだけでは、海外旅行保険に加入しているということにならない可能性があるので十分注意が必要です。

### <海外旅行保険のお手続き方法>

身の安全を守る術の確認と併せて、何かあった時の困りごとを減らせるように備えることで旅行をより楽しむことができます。ぜひ海外旅行保険もご検討ください。

空港のカウンターでも手続きはできますが、ネットで加入すると割安に保険に加入することができますのでおすすめです。当日まで申し込み可能です。

### インターネット海外旅行保険「新・海外旅行保険【off!】」

昭光通商保険サービスのホームページにリンクしているバナーよりお手続きください。

<https://www.shoko-hoken.co.jp/> オンラインサービス



### <保険料ってどれくらい？>

**インターネット海外旅行保険「新・海外旅行保険【off!】」なら、ハワイ5日間で2,100円から加入できます。またクレジットカードの補償の足りない部分だけオーダーメイドで加入できます。**

このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容につきましては、「ご契約のしおり（約款）」「重要事項等説明書」などをご覧ください。詳細は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

引受保険会社 損害保険ジャパン株式会社 企業営業第三部第一課  
〒103-8255 東京都中央区日本橋2-2-10 損保ジャパン日本橋ビル5階  
TEL 03-3231-4142（受付時間：平日午前9時から午後5時まで）

### お問い合わせ先

昭光通商保険サービス株式会社  
〒108-8504 東京都港区芝浦3-1-1 田町ステーションタワー N31階  
TEL 03-4363-1030（受付時間：平日9:00-17:30）  
メール：[naho-inoue@shoko.co.jp](mailto:naho-inoue@shoko.co.jp)

SJ24-00599 (2024/04/15)

